

2025 年度

事業報告

自 2025 年 4 月 1 日
至 2026 年 3 月 31 日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

I 一般社団法人保険者機能を推進する会の概況

1. 設立年月日

2001 年 5 月 10 日（ 法人登記 2010 年 12 月 22 日 ）

2. 定款に定める目的

保険者機能の原点は、被保険者・被扶養者のために、

- ・ 良質な医療を確保する
- ・ 保険料を効率的に活用する
- ・ 保健事業に代表される健康づくりを推進する

ことにあり、この実施・実現が保険者の使命である。

本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ①保険者機能に関わる各種調査・研究等
- ②組合健保の役職員に必要な知識、スキル、モラル向上のための研修等
- ③公的医療保険の制度上または運営上の改善、改革を要請する活動等
- ④保険者機能を効果的、効率的に発揮するための会員健保組合間並びに関係団体等を含めた連携および共同事業の推進
- ⑤その他、定款に定める目的を達成するために必要な事業

4. 会員の状況

	種類	区分	2025 年度末	2024 年度末	増減
会員数	正会員	単一健保	119 組合	114 組合	5 組合増
		総合健保	1 組合	1 組合	増減なし
			120 組合	115 組合	5 組合増
	準会員		1 団体	1 団体	増減なし
			121 団体	116 団体	5 団体増

5. 事務所の状況

主たる事務所： 東京都千代田区神田北乗物町 11 番地 乗物町第一ビル 4 階

電話番号 03-5577-5411 F A X 03-5577-5413

E-mail hokensha@kino-suishin.org

ホームページ <https://www.kino-suishin.org/>

6. 役員に関する事項 (2026年3月31日現在)

役職		氏名	常勤・非常勤	所属
会長	代表理事	小川 佳政	非常勤	ファイザー健康保険組合 常務理事
副会長	代表理事	若林 国弘	非常勤	三菱電機健康保険組合 常務理事
副会長	理事	小川 英樹	非常勤	東京海上日動健康保険組合 常務理事
副会長	理事	木村（沼越）園子	非常勤	日本ヒューレット・パッカート [®] 健康保険組合 常務理事
副会長	理事	小宗 邦彦	非常勤	MSD 健康保険組合 常務理事
副会長	理事	永井 立美	非常勤	デンソー健康保険組合 常務理事
	理事	飯島 一彦	非常勤	鷺宮健康保険組合 常務理事
	理事	井坂 徳雄	非常勤	C&R グループ [®] 健康保険組合 常務理事
	理事	岡 敏樹	非常勤	日本航空健康保険組合 理事長
	理事	海宝 和養	非常勤	アクセンチュア健康保険組合 常務理事
	理事	新谷 真治	非常勤	パナソニック健康保険組合 常務理事
	理事	竹本 覚	非常勤	武田薬品健康保険組合 常務理事
	理事	戸津 玲	非常勤	グラクソ・スミスクライン健康保険組合 常務理事
	理事	日原 順二	非常勤	計機健康保険組合 常務理事
	理事	福井 浩明	非常勤	日立健康保険組合 常務理事
	理事	松戸 美穂	非常勤	資生堂健康保険組合 常務理事
	理事	安井 英二	非常勤	阪急阪神健康保険組合 専務理事
	理事	六田 忠志	非常勤	富士フイルムグループ健康保険組合 常務理事
	理事	渡邊 眞剛	非常勤	三菱健康保険組合 常務理事
	監事	宇都宮 猛	非常勤	大和証券グループ健康保険組合 常務理事
	監事	栗坂 禎一	非常勤	日本製鉄健康保険組合 常務理事

注1) 2025 年度中に就任した理事及び監事

理事 松戸 美穂（第30回定時社員総会にて補充選任）

理事 新谷 真治（第2回臨時社員総会にて補充選任）

理事 渡邊 眞剛（第2回臨時社員総会にて補充選任）

注 2) 2025 年度中に退任した理事及び監事

役職	氏名	所属	退任日
代表理事 副会長	北川 豊	パナソニック健康保険組合 常務理事	2025 年 6 月 30 日
代表理事 会長	藤代 勉	三菱健康保険組合 理事長	2025 年 11 月 6 日

注 3) 特別顧問の委嘱

理事会の議決を得て委嘱された特別顧問が在任中です。

- 特別顧問 武田 節夫 (初代事務局長)
- 特別顧問 徳永 一夫 (第 5 代会長)
- 特別顧問 小玉 道雄 (第 6 代会長)
- 特別顧問 飯住 宗広 (第 7 代会長)
- 特別顧問 秋山 実 (第 8 代会長)
- 特別顧問 藤代 勉 (第 9 代会長)

7. 職員に関する事項

職種	職員数	勤続年数
事務局長	1 名	2 年 9 か月
事務局スタッフ	1 名	1 年 2 か月

Ⅱ 事業の概況

1. 事業の実施状況

(1) 事業の概況

研究会をはじめとする各種事業については、対面とオンラインを併用しながら、積極的な活動を行ってまいりました。とくに、研究会活動の成果をより広く発信するため、これまで実施してきた「保険者機能推進全国大会」を「保険者フェスタ 2025」として、名称や内容を大きく一新して開催し、当会の活動をより広く知っていただく機会としました。また、組織運営面においても大きな見直しを行いました。会員団体数の増加に伴い、副会長および理事の定数を増員する定款変更を行い、会員健保組合の期待に応えるとともに、円滑な組織運営を可能とする体制にしました。さらに、これまで年 2 回開催していた定時総会を実質的に年 1 回の総会に集約し、「前年度の総括を踏まえて当年度の計画を議論する」という一連の流れを明確化することで、総会を「会の方針を会員全体で議論し、決定する場」として位置付けました。

(2) 会員数の動向

正会員数は 2024 年度末には 115 組合でしたが、2025 年度中に 7 組合が加入、2 組合が退会した結果、2025 年度末の会員数は前年度末から 5 組合増加して、120 組合となりました。準会員数も 1 団体で増減はありませんでした。

(3) 財務状況

◎2025 年度の収支状況

経常収益は、会員数の増加により会費収入は増加しましたが、定時社員総会の懇親会を開催しなかったことにより、懇親会参加費収入がなかったため、18,800,491 円(前年度比 230,724 円減少)となりました。また、経常費用は 19,391,473 円(前年度比 1,340,743 円増加)となりました。事業活動費は、従来の全国大会を保険者フェスタへと内容を大きく変更したことや、研究会活動の活発化などで事業費は約 130 万円増加しましたが、定時社員総会の開催時期・開催方法の変更により、当年度は 1 回開催(WEB)となったため、総会費が大幅に減少しました。その結果、5,841,909 円(前年度比 550,449 円減少)となりました。管理費は、HP の改修、事務局の人員強化などで 13,549,564 円(前年度比 1,891,192 円増加)となりました。その結果、2025 年度の収支差額は 660,982 円のマイナスとなりました。

◎2025 年度末の財産状況

2025 年度末の正味財産合計は、17,489,121 円(前年度比 660,982 円減少)となりました。また、正味財産のうち、現預金は、16,021,031 円(前年度比 662,572 円減少)となりました。

現状の繰越金の残高水準では、今後 2 年程度は財政面での問題はありますが、それ以降は、会としての諸活動の継続と充実を考慮した場合、会費の見直しが必要となってくる可能性があります。何卒ご理解をお願いいたします。

(4) 事業の活動状況

◎研究会活動

2025 年度は、期初 9 研究会でスタートしましたが、6 月に新たに委託先セキュリティ研究会を立ち上げ、合計 10 研究会が活動いたしました。その中で、レセプト・健診データ分析研究会の活動成果が、日本経済新聞電子版(2025 年 12 月 3 日)および、日本経済新聞朝刊 経済面(2025 年 12 月 4 日)にとりあげられました。対面での活動が活発化すると同時に、オンラインの利点も活かしたハイブリッドでの活動も継続しています。研究会の特性や取り扱うテーマによって開催方法や活動手段の選択肢が増え、参加者にとっての利便性向上につながりました。また、学会での発表を行う研究会も増加し、関係機関との意見交換の機会も増えるなど、対外的な発信という面で、活動内容が発展的に展開した 1 年でもありました。

<各研究会の活動状況>

研究会名	リーダー(所属健保) ※敬称略	参加者数	開催回数
レセプト・健診データ分析研究会	宮下 匡弘 (計機健保)	46 名	10 回
健診事業のあり方研究会	戸津 玲 (グラクソ・スミスクライン健保)	43 名	10 回
特定保健指導応用研究会	佐久間 淳 (BIJ 健保)	43 名	11 回
女性の健康研究会	井坂 徳雄 (C&R グループ健保)	39 名	5 回
シニアの健康研究会	鳥居 勤 (ヤマハ健保)	46 名	10 回
たばこ対策研究会	淵上 武彦 (ユニカミノルタ健保)	52 名	10 回
療養費適正化研究会	原 直人(トピー健保) 三瓶 円(azbil グループ健保)	50 名	10 回
扶養認定基準研究会	赤羽 修 (プレス工業健保)	68 名	10 回
マイナンバー特別研究会	水村 朱希 (日本ヒューレット・パッカート健保)	12 名	6 回
委託先セキュリティ研究会	上原 京子 (PwC 健保)	47 名	7 回

※参加者数は 2026 年 1 月 1 日現在のものです。

◎保険者フェスタ 2025

当会の活動成果の内外への発信力を一層高めることを目的に、毎年秋に開催してきた「保険者機能推進全国大会」をリニューアル、名称も新たに「保険者フェスタ 2025」として開催いたしました。

9 つの研究会がそれぞれのブースにて、活動内容や成果の展示・プレゼンテーションを行いました。最後のセッションでは、東京大学特任教授 古井祐司先生より、各研究会に対するご講評をいただきました。

会場参加者 444 名、WEB 参加 151 名、未加入の健保の方も 45 名参加いただきました。会の一体感と、活動の価値を可視化したイベントとなりました。



2025 保険者フェスタ
～活動の実りをシェアしよう～

11 月 20 日(木) 13:00-17:00

会場 星陵会館 1F～3F 東京都千代田区永田町 2-16-2
※健保役職員は参加費無料です (事前参加登録を要します)

■ オープニング 13:00-13:10 2F ホール

■ 研究会セッション 13:15-14:45 1F、2F、3F
(出席研究会 出席会場を巡回ください)

レセプト・健診データ分析研究会 特定保健指導応用研究会
女性の健康研究会 シニアの健康研究会 たばこ対策研究会
療養費適正化研究会 扶養認定基準研究会 マイナンバー特別研究会

■ 特別講演会 15:00-16:30 2F ホール
＜健診事業のあり方研究会 企画＞
がん検診の“質”を守るしくみ
～職域のがん検診での精度管理ってなに？～

講師： 国立がん研究センター 高橋宏和先生
摂南大学 農学部食品栄養学科 教授 小川俊夫 先生

■ クロージング 16:30-17:00
講師：東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 古井 祐司先生

一般社団法人 保険者機能を推進する会

〒101-0024 東京都千代田区有明 1-1-1 有明ビル 1F 4 階 URL <https://www.life-sashin.org/>

◎医療保険制度ゼミナール

2025 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催内容	会場	参加者数
第 36 回 4 月 18 日	『在宅医療の現状とこれから』 医療法人社団悠翔会 理事長 佐々木 淳 先生	ハイブリッド (東京連合会)	60 名
第 37 回 3 月 11 日	『協会けんぽの保健事業』 協会けんぽ 理事 鳥潟 美夏子氏 保健企画グループ長 園川 太郎 氏	ハイブリッド (TKP 市ヶ谷)	135 名

◎基礎知識研修会

2025 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催内容	会場	参加者数
第 1 回 6 月 6 日	『禁煙外来32年のエキスパートが伝える たばこの基礎知識』 日本禁煙科学会 理事長 高橋 裕子先生	オンライン	163 名

また、基礎知識研修会特別講座 分析勉強会として、以下の内容を開催いたしました。

講師：東京大学大学院 特任助教 後藤 英子先生

開催日	開催内容	会場	参加者数
第 1 回 6 月 6 日	初級編：分析にまつわる基礎知識を身につける	ハイブリッド (TKP 市ヶ谷)	65 名
第 2 回 12 月 16 日	中級編：保健事業の評価に役立つ分析法を身につける	ハイブリッド (東京連合会)	64 名
第 3 回 1 月 23 日	中級～上級編：自健保のデータを実際に分析し、 結果を参加者間で共有し理解を深める	ハイブリッド (東京連合会)	43 名

◎常務理事ネットワークの会

2025 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催テーマ	会場	参加者数
第 1 回 7 月 31 日	2つのテーマでグループディスカッション ＜テーマ＞ ①マイナ保険証一体化について ②健保の組織に関する事	ハイブリッド (東京連合会)	43 名
第 2 回 10 月 31 日	健保業務の DX についてグループディスカッション ①基幹システムを用いた DX(効率化)の推進 ＜事例発表＞ TDK 健康健康保険組合(UBS) 大和証券 G 健康保険組合(大和総研) ②健保内部の工夫による DX(効率化)	ハイブリッド (東京連合会)	41 名
第 3 回 1 月 30 日	『健康保険組合 生成 AI 活用講習会』 YG 健康保険組合 来田 宣之氏 ※事務長も参加 OK としました	ハイブリッド (東京連合会)	109 名

◎事務長ネットワークの会

2025 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催テーマ	会場	参加者数
第 1 回 9 月 29 日	『各健保の取り組み状況・課題、質問事項』 ・事前作成資料を元に、各健保の状況を発表 ・後日、各健保からの質問に各健保が回答	オンライン	28 名

◎その他の勉強会、情報交換会など

開催日	行 事 名	会場	参加者数
4 月 17 日	「医療 DX を活用した保健事業の取組等に対する財政支援」 に関する説明および質疑応答の会 健康保険組合連合会 理事 秋山 実氏 担当部長 平澤 勇樹氏	オンライン	122 名 (非会員含む)
6 月 25 日	「マイナンバー特別研究会主催 情報共有会」 第 1 部 マイナンバー特別研究会より 1) 会員アンケート集計結果のご紹介 2) 事例紹介 ①「資格確認書 発行対象を減らすロードマップ」 日本ヒューレット・パカード健康保険組合 水村 朱希氏 ②「保険証廃止・資格確認書一括職権交付の早期対応 について」 住友不動産ステップ健康保険組合 苗村 敏江氏 ③「資格確認書の電磁的交付について」 パナソニック健康保険組合 大門 啓二氏 第 2 部 健保連との情報共有 保険証廃止をめぐる最近の情勢、及び健康保険組合としての 対応について、 健康保険組合連合会 政策部 担当部長 鈴木 俊明氏 からの情報共有	オンライン	256 名
3 月 30 日	「扶養認定基準研究会主催 扶養認定基準の変更に関する 通知・事務連絡に関する説明会」 講師：健康保険組合連合会 担当部長 鈴木 俊明氏	ハイブリッド (TKP 秋葉原)	270 名

3. 役員会等に関する事項

◆総会

開催日	会 議 名	会場
6 月 30 日	第 30 回定時社員総会	オンライン
11 月 6 日	第 2 回臨時社員総会	オンライン

◆理事会

開催日	会 議 名	会場
4 月 21 日	2025 年度 第 1 回定例理事会	デンソー健保
5 月 9 日	2025 年度 第 1 回臨時理事会(書面決議)	-
5 月 22 日	2025 年度 第 2 回臨時理事会(書面決議)	-
6 月 13 日	2025 年度 第 2 回定例理事会	本会事務所
7 月 10 日	2025 年度 第 3 回臨時理事会(書面決議)	-
9 月 8 日	2025 年度 第 3 回定例理事会	三菱電機健保
10 月 23 日	2025 年度 第 4 回臨時理事会(対面開催)	三菱電機健保
11 月 10 日	2025 年度 第 4 回定例理事会	三菱電機健保
1 月 19 日	2025 年度 第 5 回定例理事会	日本製鉄健保
3 月 9 日	2025 年度 第 6 回定例理事会	三菱電機健保

◆正副会長会議

開催日	会 議 名	会場
4 月 15 日	2025 年度 4 月 正副会長会議	本会事務所
5 月 21 日	2025 年度 5 月 正副会長会議	本会事務所
6 月 2 日	2025 年度 6 月 正副会長会議	本会事務所
7 月 7 日	2025 年度 7 月 正副会長会議	本会事務所
8 月 4 日	2025 年度 8 月 正副会長会議	本会事務所
9 月 2 日	2025 年度 9 月 正副会長会議	本会事務所
10 月 14 日	2025 年度 10 月 正副会長会議	本会事務所
11 月 7 日	2025 年度 11 月 正副会長会議	本会事務所
12 月 8 日	2025 年度 12 月 正副会長会議	本会事務所
1 月 13 日	2025 年度 1 月 正副会長会議	本会事務所
2 月 16 日	2025 年度 2 月 正副会長会議	本会事務所
3 月 6 日	2025 年度 3 月 正副会長会議	本会事務所

4. 重要な契約に関する事項

契 約 先	契 約 内 容	契約金額	契約期間
大竹リース株式会社	事務所賃貸借契約	月額 262,300 円	2024.12.21 から 2026.12.20 まで
リコーリース株式会社	カラー複合機リース契約	月額 15,700 円	2022.08.01 から 2027.07.31 まで
	電話機リース契約	月額 5,200 円	2020.10.01 から 2026.09.30 まで
	ゲートウェイリース契約	月額 9,800 円	2025.02.01 から 2030.01.31 まで
	共有フォルダサーバリース契約	月額 6,500 円	2022.02.01 から 2027.01.31 まで
リコージャパン株式会社	BBパック契約	月額 3,080 円	2026.04.01 から 2027.03.31 まで
	リコーひかりプロバイダ契約	月額 750 円	2025.04.01 から 2027.03.31 まで
	Microsoft365(2 ライセンス)	月額 2,070 円	2025.04.01 から 2027.03.31 まで
株式会社法研	業務委託基本契約書覚書	-	2015.10.01 から 2026.09.30 まで
	レンタルサーバ・サービス契約	年額 536,000 円	2025.04.01 から 2026.03.31 まで
	ウェブサイト保守契約	年額 240,000 円	2017.04.01 から 2026.03.31 まで
	メールサーバ・サービス契約	年額 16,000 円	2019.04.01 から 2026.03.31 まで
株式会社大塚商会	どこでもキャビネット	月額 27,500 円	2025.04.01 から 2026.03.31 まで
ソフトバンク株式会社	Zoom ミーティング* (プロ) 7 契約	月額 18,760 円	2020.11.01 から 2026.10.31 まで
	大規模ミーティング 500(オプション)	月額 5,980 円	2021.06.01 から 2026.10.31 まで
	ウェビナー500	月額 9,800 円	2022.06.01 から 2026.10.31 まで
	iPad リース 1 台	月額 4,978 円	2020.11.01 から 2027.10.31 まで

注 1) 契約金額には消費税を含んでおりません。

注 2) 事務局の業務委託契約は含んでおりません。

5. 財産状態及び正味財産増減の状況並びに収支の推移

(単位:千円)

区 分	第 12 期 2021 年度	第 13 期 2022 年度	第 14 期 2023 年度	第 15 期 2024 年度	第 16 期 2025 年度
資産合計	15,014	17,347	17,361	18,259	17,596
負債合計	110	305	122	109	107
正味財産合計	14,904	17,042	17,240	18,150	17,489
経常収益計	12,433	15,780	17,507	19,031	18,800
経常費用計	11,174	13,572	17,239	18,051	19,391
当期一般正味財産増減額	1,189	2,138	198	910	△661
前期繰越収支差額	12,515	13,704	15,842	17,240	18,150
事業活動収入計	12,433	15,780	17,507	19,031	18,800
事業活動支出計	11,174	13,572	17,239	18,051	19,391
当期収支差額	1,189	2,138	198	910	△661
次期繰越収支差額	13,704	15,842	16,040	18,150	17,489

(注)2023 年度以前における正味財産合計と次期繰越収支差額の差額 1,200,000 円は、事務所保証金が収支差額に含まれていなかったことによるものであるため、2024 年度前期繰越収支差額を修正しております。

Ⅲ 決算期後に生じた本会の状況に関する重要な事実

特にありません。

以上

監査報告書

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの第 16 期事業年度における理事の職務の執行の状況、本会の業務並びに資産及び会計の状況を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席して理事及び事務局から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、正副会長会議資料などの重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等について検討した。

2 監査の結果

- (1) 事業報告は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類等は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しています。

2026 年 5 月 13 日

一般社団法人保険者機能を推進する会

監 事 栗 坂 禎 

監 事 岸 郁 昌 

2025年度

計 算 書 類

自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	2025年度	2024年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,021,031	16,683,603	△ 662,572
流動資産合計	16,021,031	16,683,603	△ 662,572
2. 固定資産			
無形固定資産			
ソフトウェア	0	0	0
その他投資等			
事務所保証金	1,575,000	1,575,000	0
固定資産合計	1,575,000	1,575,000	0
資産合計	17,596,031	18,258,603	△ 662,572
II 負債の部			
流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	7,000	0	7,000
預り金	29,910	38,500	△ 8,590
流動負債合計	106,910	108,500	△ 1,590
負債合計	106,910	108,500	△ 1,590
III 正味財産の部			
一般正味財産			
正味財産合計	17,489,121	18,150,103	△ 660,982
負債及び正味財産合計	17,596,031	18,258,603	△ 662,572

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2025年度	2024年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
受取会費	17,469,000	16,844,000	625,000
受取一般事業収入	1,126,000	1,980,000	△ 854,000
受取雑収入	205,491	207,215	△ 1,724
事業収益計	18,800,491	19,031,215	△ 230,724
経常収益計	18,800,491	19,031,215	△ 230,724
(2) 経常費用			
事業活動費			
総会費	113,731	1,945,349	△ 1,831,618
事業費	5,728,178	4,447,009	1,281,169
事業活動費計	5,841,909	6,392,358	△ 550,449
管理費			
業務委託費	5,574,668	4,999,078	575,590
システム管理費	1,889,258	1,583,043	306,215
システム改善費	623,700	249,700	374,000
会議費	74,000	25,000	49,000
旅費交通費	71,710	46,117	25,593
通信運搬費	166,928	213,445	△ 46,517
事務費	342,723	116,232	226,491
印刷費	130,936	146,085	△ 15,149
水道光熱費	433,086	437,508	△ 4,422
レンタル費	559,108	505,201	53,907
事務所家賃	3,462,360	3,162,280	300,080
減価償却費	0	0	0
租税公課	37,000	23,250	13,750
雑費	184,087	151,433	32,654
管理費計	13,549,564	11,658,372	1,891,192
経常費用計	19,391,473	18,050,730	1,340,743
当期経常増減額	△ 590,982	980,485	△ 1,571,467
税引前当期一般正味財産増減額	△ 590,982	980,485	
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 660,982	910,485	△ 1,571,467
一般正味財産期首残高	18,150,103	17,239,618	910,485
一般正味財産期末残高	17,489,121	18,150,103	△ 660,982
II 正味財産期末残高	17,489,121	18,150,103	△ 660,982

正味財産増減計算書は企業会計における「損益計算書」に相当する。

財 産 目 録

2026年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産) 現金預金	現金	手元保管	運転資金として	46,659
	預金	三菱UFJ銀行神田駅前支店 普通預金 定期預金	運転資金として 9,974,372 6,000,000	15,974,372
流動資産合計				16,021,031
(固定資産)	無形固定資産	ソフトウェア	(株)法研への外注で作成したHP ソフトウェア取得価額 1,684,800 減価償却額累計 △ 1,684,800 当期減価償却額 0 当期末残高 0	0
	その他固定資産	事務所保証金	大竹リース(株)に対するもの 保険者機能を推進する会の事務所(東京都千代田区神田北乗物町11番地 乗物町第一ビル4階)賃借保証金として	1,575,000
固定資産合計				1,575,000
資産合計				17,596,031
(流動負債)	未払法人税等	千代田都税事務所に対するもの	法人住民税均等割	70,000
	預り金	神田税務署に対するもの	事務局の源泉徴収分	29,910
	前受金		新年度収入前受分	7,000
流動負債合計				106,910
負債合計				106,910
正味財産				17,489,121

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

- (1)リース取引
リース契約 1件当たりのリース料総額が 300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (2)消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理については、税込経理方式によっている。
- (3)ソフトウェアの減価償却
ソフトウェアは5年均等償却としている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

4. 重要な後発事象

該当なし。

収 支 計 算 書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2025年度 決 算 額	2025年度 予 算 額	差 異	2024年度 決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	17,469,000	16,950,000	519,000	16,844,000	
(2) 一般事業収入			0		
臨時会費(総会)	0	588,000	△ 588,000	712,000	
臨時会費(事業)	1,126,000	1,000,000	126,000	1,268,000	
(3) 雑収入	205,491	0	205,491	207,215	
事業活動収入計	18,800,491	18,538,000	262,491	19,031,215	
2. 事業活動支出					
(1) 一般事業費支出					
総会費支出	113,731	2,078,000	△ 1,964,269	1,945,349	
事業費支出	5,728,178	6,014,000	△ 285,822	4,447,009	580,932円を管理費より振替
一般事業費支出計	5,841,909	8,092,000	△ 2,250,091	6,392,358	
(2) 管理費支出					
業務委託費	5,574,668	6,028,000	△ 453,332	4,999,078	580,932円を事業費へ振替
システム管理費支出	1,889,258	1,800,000	89,258	1,583,043	
システム改善費支出	623,700	250,000	373,700	249,700	
会議費支出	74,000	100,000	△ 26,000	25,000	
旅費交通費支出	71,710	200,000	△ 128,290	46,117	
通信運搬費支出	166,928	250,000	△ 83,072	213,445	
事務費支出	342,723	420,000	△ 77,277	116,232	
印刷費支出	130,936	156,000	△ 25,064	146,085	
水道光熱費支出	433,086	480,000	△ 46,914	437,508	
レンタル費支出	559,108	600,000	△ 40,892	505,201	
事務所家賃支出	3,462,360	3,462,360	0	3,162,280	
租税公課支出	37,000	50,000	△ 13,000	23,250	
雑費支出	184,087	180,000	4,087	151,433	
管理費支出計	13,549,564	13,976,360	△ 426,796	11,658,372	
事業活動支出計	19,391,473	22,068,360	△ 2,676,887	18,050,730	
事業活動収支差額	△ 590,982	△ 3,530,360	△ 2,939,378	980,485	
II 予備費支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	0	
III 法人税等支出	70,000	70,000	0	70,000	70,000円未払計上
当期収支差額	△ 660,982	△ 4,600,360	△ 3,939,378	910,485	
前期繰越収支差額	18,150,103	18,150,103	0	17,239,618	
次期繰越収支差額	17,489,121	13,549,743	△ 3,939,378	18,150,103	

収支計算書に関する注記

1. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	前期末残高	差 異
現金預金	16,021,031	16,683,603	△ 662,572
事務所保証金	1,575,000	1,575,000	0
合 計	17,596,031	18,258,603	△ 662,572
未払金	-	-	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	7,000	-	7,000
預り金	29,910	38,500	△ 8,590
合 計	106,910	108,500	△ 1,590
次期繰越収支差額	17,489,121	18,150,103	△ 660,982

2. 科目間の流用及び予備費の使用

(1) 科目間の流用

科 目	予 算 額	科目間流用額	流用後予算額	備 考
業務委託費	6,028,000	△ 453,332	5,574,668	システム管理費へ流用 75,545
				システム改善費へ流用 373,700
				雑費へ流用 4,087
会議費	100,000	△ 13,713	86,287	システム管理費へ流用 13,713
システム管理費	1,800,000	89,258	1,889,258	業務委託費より流用 75,545
				会議費より流用 13,713
システム改善費	250,000	373,700	623,700	業務委託費より流用 373,700
雑費	180,000	4,087	184,087	業務委託費より流用 4,087
差 引	8,358,000	0	8,358,000	

(2) 予備費の使用

該当なし。

2025年度 決算整理事項

1. 前期末に決算整理で計上したもの

科 目	摘 要	金 額
事業費	5月から11月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して費用計上	519,122
業務委託費	5月から11月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して振替	△ 519,122
未払法人税等	法人都民税均等割(支出時に未払法人税等で支出する)	70,000
預り金	1月から3月分事務局源泉徴収分	38,500

2. 当期末に決算整理で計上するもの

科 目	摘 要	金 額
事業費	5月から12月の事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して費用計上	580,932
業務委託費	5月から12月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して振替	△ 580,932
未払法人税等	法人都民税均等割	70,000
前受金	新年度前受金	7,000
預り金	1月から3月分事務局源泉徴収分	29,910

3. 簿外債務の確認結果

該当なし。

4. その他

特になし。